



この道☆ひと筋



「商工会の振興発展と
地域活性化に寄与」

旭日小 綬章

國府 初雄さん(八木町・74)

昭和57年5月から4年にわたって八木町商工会理事に就任。平成4年4月には、その行動力と統率力、豊富な経験により第16代目の八木町商工会長に推挙されて就任。以来、商工会の組織力強化、地元特産品の開発、地域の活性化に尽力されるとともに、4町商工

会合併に向けて協議の陣頭指揮にあたられ、平成20年4月に南丹市商工会が発足するまでの長きにわたって会長職を務められました。その間、八木の花火大会を京都府内最大級のイベントとして近畿一円に名を知らしめるまでの発展に寄与されました。
平成8年には京都府商工会連合会副会長に就任、平成11年5月に、卓越した知識と手腕、洞察力が高く評価され、第4代目の府商工会連合会長に推挙されて就任。また、近畿府県商工会連合会連絡協議会長、全国商工会連合会副会長に就任。現在に至るまで、商工会のさらなる振興発展に努められるとともに、平成15年からは財団法人京都府中小企業センター理事長も務めておられます。

昭和23年以来、41年10カ月の長きにわたって小学校教諭、養護学校教頭、小学校長を歴任。また、船井郡小学校教育研究会会長、船井郡小学校校長会長も務められ、平成2年3月に退職されるまで学校教育に熱意と行動力をもって従事されました。退職後は豊富な経験を生かし、平成3年4月から知的障害者更生施設あけぼの学園八木寮長として2年間、障がいのある人たちの自立と社会参加に力を注がれ、その後4年間は、八木中央幼児学園長として就任。平成8年から八木町社会福祉協議会長として地域の社会福祉の振興発展に努められました。学校教育活動の実践を通して、地域を愛し、人を敬い、多くの子どもたちを大きく育てられました。



「情熱を持って児童を教育、
社会福祉の振興に貢献」

瑞宝双光章

浅田 實さん(八木町・79)

瑞宝双光章

「防火思想の普及に尽力」

故・前田 一雄さん(園部町)

園部町消防団に44年3カ月にわたって在職され、団長として6年、副団長として14年4カ月、分団長として5年8カ月を務められました。団の実情に精通し、冷静な判断と的確な指揮で団員を統率。防火思想の普及に尽力し、毎月一日を「防火の日」と定めて定期パトロールやサイレン吹鳴を実施。消火器の各戸設置を説いて初期消火体制の充実に努めるとともに、火災の怖さを住民に訴え続けられました。ご冥福をお祈りします。